

バイオマス活用アドバイザー プロフィールシート

	【名前】 加藤 宏昭
	【現職（所属）】 九州電技開発株式会社（環境エネルギー部）
【略歴】 平成 12 年 島根大学大学院 農学研究科 修士課程 修了 平成 12 年 株式会社エヌ・イーサポート 入社 （水質・大気・土壌中のダイオキシン類分析業務に従事） 平成 14 年 株式会社広島環境研究所 入社 （木質系バイオマスの小型ガス化型高効率発電システムの開発に従事） 平成 18 年 九州電技開発株式会社 入社 環境エネルギー部 配属 （バイオマスタウン構想、地域新エネルギービジョン、バイオマス・再生可能エネルギー事業化可能性調査等に従事）	
【得意分野】 ・木質バイオマス、メタン発酵、水質・大気・土壌分析、再生可能エネルギー	
【資格】 ・環境計量士（濃度）、公害防止管理者（大気関係第一種・ダイオキシン類）、二級ボイラー技士、メタン発酵技術アドバイザー（社団法人日本有機資源協会認定）、国内クレジット事業 エキスパート資格（株式会社日本スマートエナジー認定）	
【バイオマス利活用に関する取組・一言コメント】 ・バイオマス利活用を推進するためには、バイオマスを安定的かつ安価に確保することや、変換したバイオマス製品等の利用先を確実に確保することが重要となってきます。 ・また、事業実施者が持続的に事業を続けるためには、経済性の追求だけでなく CO2 排出量削減などの環境性や雇用創出などの地域性も事業性に関する重要な要素として取り入れ、行政や地域住民等も含めた連携体制を構築し、事業の推進を図っていく必要があると考えます。 ・上記のようなことを考慮しながら、その地域に見合ったバイオマスの総合的利活用システム・計画の提案を行います。	